

事務事業 No./名 称	□サービス部門 □支 援 部 門 選挙-03 市長選挙執行事務				ザイムスコード及び個別事業名		
					445,446	市長選挙執行事務	
主管課	選挙管理委員会事務局 関連課						
分野名	市民自治						
目標 (目標値)	鎌倉市長選挙の執行						
人口等の データ	データ区分	21年度	20年度	備 考			
	人 口	176,669人	176,484人	・各年4月1日 (住民基本台帳)			
	世 帯 数	78,131世帯	77,430世帯				
運営資源 状 況	決算値	9,779千円	0千円	前回選挙は平成17 年10月23日執行	指標と評価		
	(国・県)	0千円	0千円		指標		
	(負担金等)				評価		
	(一般財源)	9,779千円	0千円				
	人員配置数	1.0人	0.0人				
	人 件 費	20,952千円	0千円		◎目標を達成 ○目標に向かって前進 △横ばい ×後退		
	協働の パートナー	鎌倉市明るい選挙推進 協議会				目標値	実績値
	事務事業 運営経費	総事業費	30,731千円	0千円	平成21年10月17日 選挙人名簿登録者 数149,446人	20年度	
市民1人当 りの経費		174円	0円	21年度			
対象者1人 当りの経費		206円	0円	22年度			
				23年度			
ベンチマー ク(県内外自 治体や民間 団体との比 較値)	団体名					最終年度 (年度)	
創意・工 夫・課題等 改善状況	課題・問題 点	(21年度事務事業を実施するうえでの課題・問題点は、どのようなことでしたか) 有権者の高齢化に伴う投票環境の向上、選挙事務の効率化					
	創意・工 夫・課題等 の改善点 21年度の 成果	(課題・問題点についてどのような創意工夫、改善をしましたか。また、どのような成果がありましたか) 期日前投票所の増設(腰越行政センター)、仮設スロープ等の設置					
	未解決の課 題・問題点	(21年度事務事業の取組において対応(解決)できなかったものはどのようなことですか) 投票区域の見直し、投票所となる施設に対する意見、要望があった。					
	今後の方針 (対応・改 善)	(上記対応できなかった課題・問題点について今後どのように対応(改善)していきますか) 事務の効率化と併せ、投票区域の見直しなど投票環境の整備に早急に対応したい。					
一次評価(課長評価)				二次評価(部長評価)			
A:充実又は拡大 B:現状のまま継続 C:統合又は縮小 D:廃止又は休止 E:事業完了							
評価結果	改善の必要性			評価結果	改善の必要性		
A	有	的確な事務の執行と原則を守りつ つ、効率化を追求してゆきたい		A	有	選挙事務は各地域の特性に合わせ た対応が必要となる。高齢化が進 む本市では、まず投票環境向上が 急務であると認識している。	
		選挙管理委員会事務局次長 宮田好朗		部名・部長名		選挙管理委員会事務局次長 宮田好朗	